



国立公園満喫プロジェクト等推進事業

平成29年度予算（案）10,019百万円（新規）
（平成28年度第2次補正予算 10,289百万円）

背景・目的

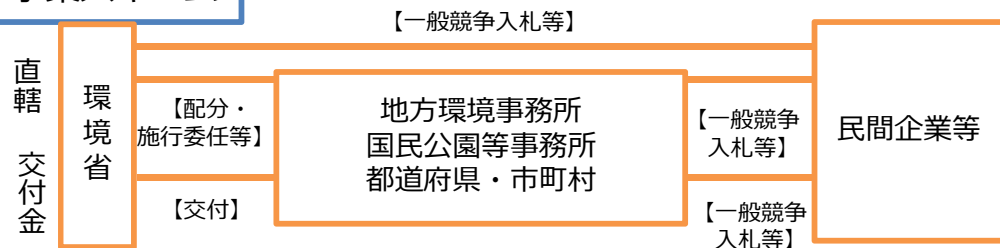
政府の新たな観光戦略である「明日の日本を支える観光ビジョン（平成28年3月）」において、国立公園を世界水準の「ナショナルパーク」としてブランド化し、2020年までに、外国人国立公園利用者数を年間430万人から1000万人に増やすこととされた。これを受け、「国立公園満喫プロジェクト」として、まずは8箇所の国立公園で先行して、保護すべきところは保護しつつも、利用の大幅な拡大を図るための取組を推進し、さらにその成果を他に展開する。

事業概要

- 公園毎に立ち上げた地域協議会で策定した「ステップアッププログラム2020」に基づき、カフェの併設などの利用者目線でのビジターセンターの再整備、景観・自然に徹底的に配慮した展望地、自然歩道等のビューポイントの整備を行う。また同プログラムに基づき外国人向けツアーコンテンツの発掘・磨き上げ、ガイド等の人材育成等や、広報戦略に基づき国内外への効果的な情報発信を、適切な役割分担のもと行う。
- また、8箇所の公園以外の公園等においても、利用の拡大や多様なふれあいの推進に向けた事業を実施する。

事業目的・概要等

事業スキーム



期待される効果

- 観光ビジョンに掲げられた訪日外国人の国立公園利用者数に関する数値目標（2020年までに1000万人に増やす）の達成を目指す。
- 国立公園等における優れた自然風景地等の保護と利用を図るとともに、安全で快適な自然とのふれあいの場の提供に寄与する。

フォローアップ

○国立公園ステップアッププログラム2020の進捗管理と評価、支援及び有識者、関係省庁等との連携

水平展開

○8か所の国立公園における成果を全国の国立公園に水平展開

国立公園ステップアッププログラム2020等の実施

イメージ

地域協議会による合意形成

個別プログラム



広報戦略に基づく国内外への情報発信



- ・外国人満喫ツアーコンテンツの発掘・磨き上げ
- ・ガイド・コーディネーターの育成

ビューポイントの整備



展望地や自然歩道・トイレ等の整備

国立公園への誘導



誘導案内や入口標識の整備

ビジターセンター等の再整備



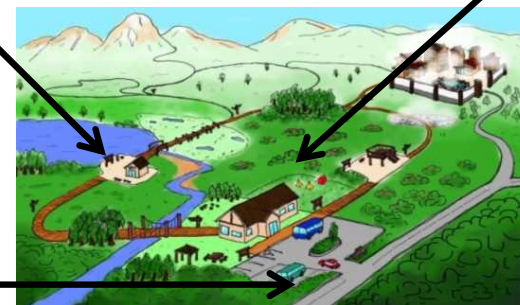
カフェの併設



園地等の再整備と合わせた廃屋撤去



ICT等を活用した情報提供



※上記各施設の整備に際してはユニバーサルデザインにも配慮